

令和4年度 事業報告書

I 事業概要

広く県民一般に対し、原子力及びその平和利用に関する知識の普及啓発を行うことにより、これらに対する認識を高め、もって原子力の平和利用の円滑な推進に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

実施に当たっては、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するとともに、感染拡大期には参加人数を絞り可能な限り計画事業の執行に努めたが、令和4年度は感染者数が過去最多となったこともあり、参加者が低調であったり、一部中止せざるを得なかった事業もあった。

II 事業

1 エネルギーの明日が体験できる「ふれあい広場」の維持管理及び運営

(1) 展示ホールの運営（県受託事業・普及啓発事業）

原子力発電の仕組みや放射線、発電所の安全対策や県の環境放射線監視体制などについての展示物を、来館者へ公開した。

利用人数の推移

(単位：人)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開館総日数	338	335	324	343	341
見学者総数	1,932	1,801	713	619	552
前年度対比	95.1%	93.2%	39.6%	86.8%	89.2%
見学者累計	156,604	158,405	159,118	159,737	160,289

(2) 展示ホールの保守管理【県受託事業】

展示物の保守管理及び必要な修繕を実施するとともに、最新の情報提供に努めた。

- ・展示物「原子力情報BOX・伊方発電所Q&A」運用保守監視
- ・展示物「安全探査シミュレータ」修繕
- ・展示ホール1階照明器具修繕
- ・展示物「原子力情報BOX（放射線量MAP）」修繕
- ・展示物「放射線測定実験装置」修繕 他5件

2 原子力及びその平和利用に関する広報研修活動

(1) 放送放映事業の実施【普及啓発事業】

○八西CATVを利用し、知識啓発素材のテレビ放送を行い、放射線の正しい知識の普及啓発に努めた。

素 材 ①「放射線ってなあに？」(16分)

②「原子力災害に備える住民避難」(39分45秒)

期 間 ① 令和4年7月9日～令和4年12月25日
 ② 令和4年9月10日～令和4年9月25日

回 数 ① 20回 (1日1回17:00～17:16)
 ② 4回 (1日1回17:00～17:40)

放送業者 (一財)八西CATV

○新たな知識啓発素材の制作を行った。

素 材 「身近な放射線～正しく知って正しく恐れよう～」(9分)

制作業者 (一財)八西CATV

(2) 新聞折込広報の実施【県受託事業】

原子力・放射線関連のチラシを作成し、新聞折込広告により原子力・放射線の正しい知識の普及啓発及び広報センターの行事案内や参加者募集に努めた。

	印刷部数	折込時期
1回目	64,070枚	令和4年10月27日
2回目	64,070枚	令和5年 1月19日

折込新聞 愛媛、朝日、毎日、読売、産経の5紙

折込地域 伊方発電所周辺地域 5市2町

(3) 原子力講演会の実施

① 講演会【県受託事業・町受託事業】

原子力や放射線をテーマとした講演会を開催し、県民を対象に広く原子力の知識の普及啓発に努めた。

ただし、伊方会場については新型コロナウイルスの感染拡大により中止し、宇和島会場については当日暴風雪警報が発令され、安全確保のため中止した。

○開催した講演会

原子力講演会伊予会場【県受託事業】

開催日時 令和5年1月28日(土) 13:30～15:30

開催場所 ウェルピア伊予 銀河の間

演 題 「カーボンニュートラルについて」

講 師 (一財)日本エネルギー経済研究所

環境ユニット 担任補佐 研究主幹

佐々木 宏一 先生

参加者 24名

原子力講演会松山会場【県受託事業】

開催日時 令和5年2月4日(土) 13:30～15:30

開催場所 愛媛県武道館 大会議室

演 題 「2050年カーボンニュートラルと原子力の役割」

講 師 独立行政法人経済産業研究所 コンサルティングフェロー

東京大学公共政策大学院特任教授

有馬 純 先生

参加者 30名

○中止した講演会

原子力講演会伊方会場【町受託事業】

開催日時 令和4年9月15日(木) 13:30~15:30

開催場所 伊方町役場6階 大会議室

演 題 「海外のエネルギー事情と日本のエネルギー選択」

講 師 近畿大学 副学長 理工学部教授

渥美 寿雄 先生

原子力講演会宇和島会場【県受託事業】

開催日時 令和5年1月24日(火) 13:30~15:30

開催場所 宇和島市吉田公民館 大ホール

演 題 「消費者の視点で考えるエネルギー・環境」

講 師 NPO 法人あすかエネルギーフォーラム 理事長

元 内閣府原子力委員

秋庭 悦子 先生

② 自治体向け放射線セミナー【県受託事業】

30キロ圏内の自治体職員を対象にセミナーを開催し、放射線の正しい知識の普及啓発に努めた。

開催市町 伊予市

開催日時 令和5年2月7日(火) (計2回)

10:00~11:30

13:30~15:00

開催場所 伊予市役所 4階 大会議室

演 題 「放射線の基礎知識」

講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生

参加者 31名

③ 一般向け放射線セミナー【町受託事業】

伊方町内の住民を対象にセミナーを開催し、放射線の正しい知識の普及啓発に努めた。

○瀬戸地域：足成地区

開催日時 令和4年9月4日(日) 8:30~9:40

開催場所 足成集会所

演 題 放射線被ばくによる人体への影響

講 師 長崎大学 原爆後障害医療研究所

国際保健医療福祉学研究分野 助教 松永 妃都美 先生

参加者 18名

○三崎地域：高浦地区

開催日時 令和4年9月4日(日) 8:00~9:10

開催場所 高浦集会所
演 題 放射線被ばくによる人体への影響
講 師 長崎大学 原爆後障害医療研究所
国際保健医療福祉学研究分野 教授 高村 昇 先生
参加者 25名

④ 教員向け放射線セミナー【普及啓発事業】

30km圏内の教職員を対象にセミナーを開催し、放射線の正しい知識の普及啓発に努めた。

開催日時 令和4年10月12日（水）15:00～15:30
開催場所 伊予市役所 4階 大会議室
対 象 伊予市の小中学校教職員
演 題 放射線の基礎知識
講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生
参加者 16名

⑤ 団体向け放射線セミナー【町受託事業・普及啓発事業】

30km圏内の団体を対象にセミナーを開催し、放射線の正しい知識の普及啓発に努めた。

普及啓発事業のセミナーについては、施設内での新型コロナウイルス感染症の発生等により中止となった。

○実施したセミナー

【町受託事業】

開催団体 伊方町壮年会
開催日時 令和4年10月26日（日）13時00分～14時30分
開催場所 生涯学習センター 5階 多目的ホール
演 題 「放射線の基礎知識」
講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生
参加者 19名

○中止したセミナー

【普及啓発事業】

開催団体 介護老人保健施設 青葉荘
開催日時 令和5年2月21日（火）14:00～16:00
開催場所 介護老人保健施設 青葉荘（八幡浜市）
演 題 「放射線の基礎知識」
講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生

⑥ 子ども放射線出前セミナー【県受託事業・町受託事業】

30km圏内5市2町の小中学校及び三崎高等学校の10校を対象にセミナーを開催し、放射線の講義や簡易放射線測定器による放射線の測定のほか、霧箱による放射線の観

察を行い、放射線に関する正しい知識の普及に努めた。

市町名	学校名	受講学年	開催日	児童生徒 人数	事業
大洲市	粟津小学校	5. 6年	令和4年11月 2日 (水)	30	県受託事業
西予市	多田小学校	5. 6年	令和4年11月22日 (火)	15	
内子町	立川小学校	5. 6年	令和4年11月25日 (金)	6	
八幡浜市	千丈小学校	5. 6年	令和4年11月29日 (火)	28	
大洲市	三善小学校	5. 6年	令和4年11月30日 (水)	13	
八幡浜市	松蔭小学校	6年	令和4年12月 7日 (水)	22	
宇和島市	立間小学校	5. 6年	令和4年12月13日 (火)	2	
小学校 7校 計				116	
伊予市	伊予中学校	3年	令和4年10月26日 (水)	62	
伊方町	三崎中学校	全学年	令和4年11月15日 (火)	21	
中学校 2校 計				83	
愛媛県立三崎高等学校		1年	令和5年 1月13日 (金)	42	町受託事業
高等学校 1校 計				42	
全10校 計				241	

講 師 愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造 先生

⑦ エネルギー講座【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、ロボット等の機械を利用しエネルギーについて楽しく学ぶ講座を開催した。

開催日時 令和4年8月10日 (水) 13:00～15:30

開催場所 伊方町民会館 2階 視聴覚室及び愛媛県伊方原子力広報センター
2階 展示ホール

内 容 ロボットの実演、簡易ロボットの工作、電気・エネルギーの話

講 師 八幡浜工業高校教師5名及び生徒14名

参 加 者 九町小学校児童13名、引率教員2名

⑧ 子ども科学教室【普及啓発事業】

きなはいや伊方まつりに併せて伊方町及び八幡浜市等の子どもを対象にサイエンスショーや工作教室を開催し、エネルギーについて楽しく学びエネルギーの重要性を啓発する予定だったが、新型コロナウイルス感染対策のため、室内イベントが中止となったことに伴い同事業も中止となった。

⑨ 子ども工作教室【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、工作を通じてエネルギーについて楽しく学ぶ教室を開催した。

開催日時 令和5年2月26日(日) 13:30～15:30

開催場所 伊方町民会館 3階 研修室

内 容 振動で動くたわしを作ろう
 講 師 愛媛県総合科学博物館 学芸課科学・産業研究グループ
 専門学芸員 藤本 光章 氏
 参 加 者 子ども18名 保護者12名

(4) 簡易放射線測定器貸出【県受託事業】

個人 なし
 団体 なし

3 原子力及びその平和利用に関する各種資料の作成及び刊行

(1) 広報用リーフレット「えひめ原子力だより それいゆ」の発行、配布【県受託事業】

県の原子力防災に関する取組状況、環境放射線等調査結果等を掲載した広報用リーフレットを発行、配布した。

内 容 環境放射線等調査結果、原子力関係情報、各種行事案内
 癒しに満ちたえひめのアニマルツーリズム 他
 発 行 年4回 67,600部×4回
 配 布 先 30km 圏内の5市2町は全戸配布（一部、地区単位の回覧での閲覧あり）、県内の市町、コンビニ・スーパー、関係機関及び周辺6県

(2) 広報資料冊子の購入、配布（県受託事業・町受託事業・普及啓発事業）

原子力、放射線関連の資料冊子を購入し、セミナー参加者や来館者等に配布し、正しい知識の普及啓発に努めた。

種 類	購入部数	配 付 先
【県受託事業】		
「原子力総合パンフレット2022」	400部	セミナー、講演会、見学会、 展示ホール来館者等
「いま知りたい からだと放射線」	400部	
【町受託事業】		
「原子力総合パンフレット2021」	200部	セミナー、講演会、見学会、 展示ホール来館者等
「いま知りたい からだと放射線」	400部	
【普及啓発事業】		
「いま知りたい からだと放射線」	110部	セミナー、展示ホール来館者等

(3) 広報用カレンダーの作成、配布【町受託事業】

原子力関連情報を記載した広報用カレンダーを作成して伊方町全戸に配布し、日々の生活の中での身近な広報啓発に努めた。

題 材 「いかタイムトラベラー」、放射線ミニコラム
 作成部数 4,850部
 配 布 先 伊方町内全戸、町内公共施設、関係機関等

(4) 広報用資料の作成、配布【普及啓発事業】

- 原子力関連情報を記載した広報用うちわを作成し、「きはなはいや伊方まつり」、「瀬戸の夕風祭り」、及び「三崎地域夏祭り」で配布した。

作成本数 2,350本

- 原子力関連情報を記載した広報用付箋を作成し、各事業参加者へ配布した。

作成部数 1,000部

4 原子力及びその平和利用に関する各種資料の収集及び公開

(1) 閲覧資料整備【町受託事業】

新聞7紙の原子力関連記事を、収集・データベース化した。

原子力関連新聞記事の収集件数

新聞名	件数	新聞名	件数
朝日新聞	525件	日本経済新聞	591件
毎日新聞	700件	日刊工業新聞	281件
読売新聞	512件	愛媛新聞	821件
産経新聞	435件	合計	3,865件

(2) 情報発信収集の実施

① インターネットによる情報発信・収集【普及啓発事業】

ホームページに原子力、放射線関連の情報や各種事業の案内等を掲載し、リアルタイムの情報提供と知識の普及啓発に努めた。

令和4年度アクセス件数 3,543件

② インターネットによる情報収集【県受託事業】

展示ホールのパソコンを、来館者に無料開放した。

5 原子力施設見学の指導及び実施

愛媛県民を対象に、原子力関連施設の見学会を実施し、原子力に対する知識の普及啓発に努めた。

(1) 一般見学会【県受託事業】

愛媛県民を対象に、見学会を5回実施した。

実施日	参加人数
令和4年11月22日(火)	7名
令和4年11月29日(火)	23名
令和4年12月2日(金)	6名
令和5年2月16日(木)	10名
令和5年2月22日(水)	16名
合計	62名

見学施設：伊方発電所（2月実施の2回のみ）・伊方ビジターズハウス
愛媛県原子力センター・伊方原子力広報センター

(2) 団体見学会【県受託事業・町受託事業・普及啓発事業】

防災エリア30km圏内の各種団体を対象に、見学会を5回実施する予定であったが、参加を希望する団体がなく実施に至らなかった。

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。